

かつらぎ小ニュース



NO.143 (校長室だより)
平成23年10月号
貝塚市立葛城小学校

10月1日は、葛城小学校の139回目の誕生日です。明治5年の学制発布と同時に木積の観音堂を借りて郷学校として創立されたのが始まりで、のち幾多の変遷を経て、昭和22年4月小学校令施行を機に葛城小学校の名前が誕生しました。

校章の由来は、中央に「ミカン」を配し、「かせ」でその下を受けその先には「タケノコ」を配しています。これは郷土の産業を示すとともに、「ミカン」で清純、「かせ」で協力、「タケノコ」で伸長発展を意味しているそうです。

このように本校の歴史は、地域の方々の教育に対する意気と地域の誇りとともに歩んできたと言えます。

本校を訪れていただく先輩の方々が葛城小学校の思い出話をされる時、顔をほころばせ、話が弾み、行事が走馬灯のように駆け巡ります。人の記憶に残り、生涯忘れえぬ出来事を発信する教育の大切さを痛感します。

私たちはこのことを心にとめ、いまの子どもたちが充実した学校生活を送り、葛城小学校に誇りと愛着を持てるよう教育の実践に努めていきたいと考えます。

創立記念日は、子どもたちや私たち教職員の一人ひとりが、先輩方の築き上げた校風と未来の葛城に思いをはせるそんな一日にしたいと考えます。

地域の皆様も葛城小学校をより素晴らしい学校にするため、引き続き学校運営にご協力をお願いします。



出前授業盛りだくさん

普段の授業をサポートしていただくため、企業など外部の専門家の人たちが持つ豊富な知識と経験を活用して、子どもたちにたくさんのお話を教えていただきました。子どもたちには、貴重な体験となったと思います。講師の皆さんありがとうございました。

29日1年食育学習(栄養教諭 辻村先生)

4年人権学習(人権擁護委員 櫛田・北本先生)

5年喫煙防止教育(学校薬剤師 倉本先生)

30日4・5年食育学習((株)明治 田中先生)

5・6年非行防止学習(スクールサポーター 金井先生、貝塚警察 吉井先生)



一日授業参観

お忙しい中、一日授業参観に多数お越しいただきありがとうございました。子どもたちのおうちとは違った様子ご覧いただけたかと思います。また参観していただいた感想や貴重な意見をたくさんいただきました。これからの学校運営に役立てていきたいと考えますのでよろしくお願い申し上げます。

国際理解教育韓国伝統芸能鑑賞

29日、世界を知り、異なった文化を持つ人々と共に生きるための資質と能力を養う国際理解教育の一環として韓国文化院の人々による韓国の歌と踊り、楽器演奏を鑑賞しました。異なった文化に触れるよい経験になったと思います。



秋の交通安全指導

秋の交通安全指導を、PTAや地域の方がたにご協力いただき実施しました。

各交叉点に朝早くから立ち、子どもたちにやさしい声かけをしていただき、安全を見守っていただきありがとうございました。



子どもたちには、自分の安全は自分で守るものということと、感謝の気持ちを持つことの大切さを引き続き指導していきたいと考えてます。